

【技術の名称】 省力化嵌合インサート工法	性能証明番号：GBRC 性能証明 第22-38号 性能証明発効日：2023年3月30日
	【取得者】 株式会社大林組

【技術の概要】

本技術は、六角軸ボルトと高ナットを組合せ、加締めして一体化した「省力化嵌合インサート」をせん断力およびせん断力の作用に伴う引張力が作用する箇所を用いる場合の設計、施工に関する技術である。

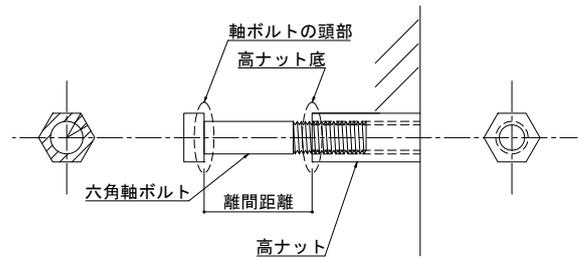


図1 省力化嵌合インサートの構成

【技術開発の趣旨】

コンクリート躯体に小梁などの鉄骨部材を接合する際に用いられる市販のインサートは、低層建築物用として評価を受けているため中高層建築物への適用ができない。本技術は建築物規模の制約を解放し、さらにコスト的なメリットを得ることを目的として、ボルトと高ナットを組み合わせた組立てインサートとして開発されている。

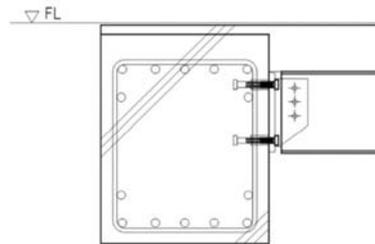


図2 使用例（鉄骨小梁の接合）

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「省力化嵌合インサート工法設計・施工指針」に従って設計・施工されたインサート定着部は、同指針で定める長期許容耐力、短期許容耐力を有する。

表1 使用材料の適用範囲

コンクリートの種類	設計基準強度[N/mm ²]	
JIS A 5308の規格品、大臣認定を取得した材料	21以上	
構成要素	径	F値
六角軸ボルト	M16～M24	強度区分4.8以上
高ナット		SS400相当



写真1 加締めを行ったインサート

【本技術の問合せ先】

株式会社大林組 担当者：渋市 克彦
〒204-8558 東京都清瀬市下清戸 4-640

E-mail：shibuichi.katsuhiko@obayashi.co.jp
TEL：042-495-0956 FAX：042-495-0904